

京都府の地震活動

令和6年（2024年）1月

第37巻第1号

京都地方気象台

目次

震央分布図、概況	・・・1
震央分布図、断面図	・・・3
京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度一覧表	・・・4
京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度分布図	・・・6
【地震一口メモ】令和6年能登半島地震による京都府沿岸の津波観測について	・・・15

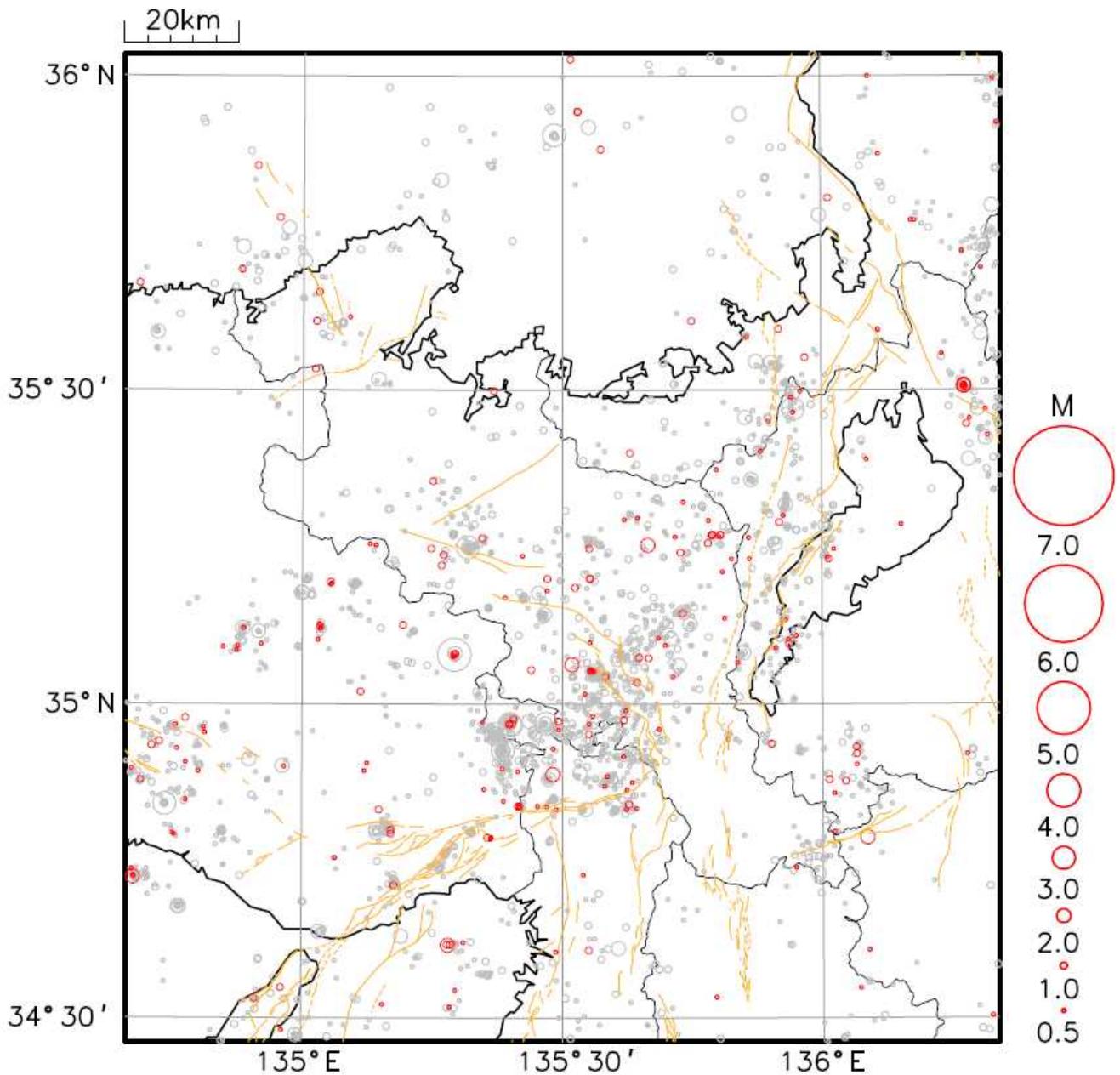
『京都府の地震活動』は、京都府及びその周辺の地震活動状況を解説するとともに、地震防災知識の普及に資するため、毎月刊行しています。

本誌に掲載した震源要素、震度データは、再調査された後、修正されることがあります。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

震度データは、気象庁の震度計の観測データに併せて地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものを掲載しています。

震央分布図（マグニチュード0.5以上、深さ0～80km）



- ・(2023年2月1日～2024年1月31日、深さ0～80km、 $M \geq 0.5$)
- ・2024年1月の地震を赤く表示（総数226）
- ・震源を表す「○」の記号は、マグニチュード（M）の大きさに対応したサイズで表記。
- ・震度1以上を観測した地震には、日時、深さ、マグニチュード（M）、最大震度及び京都府内で震度を観測した地震については京都府内最大震度を付記。
- ・橙色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

概況

1月中、震央分布図内で観測したマグニチュード2.0以上の地震は9回、震度1以上の揺れを観測した地震はありませんでした（12月はそれぞれ4回、2回）。

京都府内で震度1以上を観測した地震は10回でした（12月は1回）。

1日16時06分 石川県能登地方の地震（図の領域外：深さ12km、 $M5.5$ ）により、京都府京都市南区で震度1を観測したほか、東北・関東・東海・甲信越・北陸・近畿地方にかけて震度5強～1を観測しました。

1日16時10分 石川県能登地方の地震（図の領域外：深さ16km、 $M7.6$ ）と1日16時10分 石川県能登地方の地震（図の領域外：深さ10km、 $M5.9$ ）と1日16時10分 能登半島沖

の地震（図の領域外：深さ10km、M不明）により、京都府長岡京市で震度4を観測したほか、北海道・東北・関東・東海・甲信越・北陸・近畿・中国・四国・九州地方にかけて震度7～1を観測しました。

1日16時18分 石川県能登地方の地震（図の領域外：深さ11km、M6.1）により、京都府京都市右京区・伏見区・西京区、宮津市、京丹後市、宇治市、亀岡市、城陽市、八幡市、南丹市、伊根町、与謝野町、大山崎町、久御山町、宇治田原町、和束町、南山城村で震度1を観測したほか、北海道・東北・関東・東海・甲信越・北陸・近畿地方にかけて震度5強～1を観測しました。

1日16時56分 石川県能登地方の地震（図の領域外：深さ14km、M5.8）により、京都府京都市南区・右京区・伏見区・西京区、京丹後市、亀岡市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、南丹市、与謝野町、久御山町、宇治田原町、南山城村で震度1を観測したほか、東北・関東・東海・甲信越・北陸・近畿・中国地方にかけて震度5強～1を観測しました。

1日18時03分 能登半島沖の地震（図の領域外：深さ14km、M5.5）により、京都府京丹後市で震度1を観測したほか、東北・関東・東海・甲信越・北陸・近畿地方にかけて震度5弱～1を観測しました。

2日10時17分 石川県能登地方の地震（図の領域外：深さ10km、M5.6）により、京都府亀岡市、南丹市で震度1を観測したほか、東北・関東・東海・甲信越・北陸・近畿・中国地方にかけて震度5弱～1を観測しました。

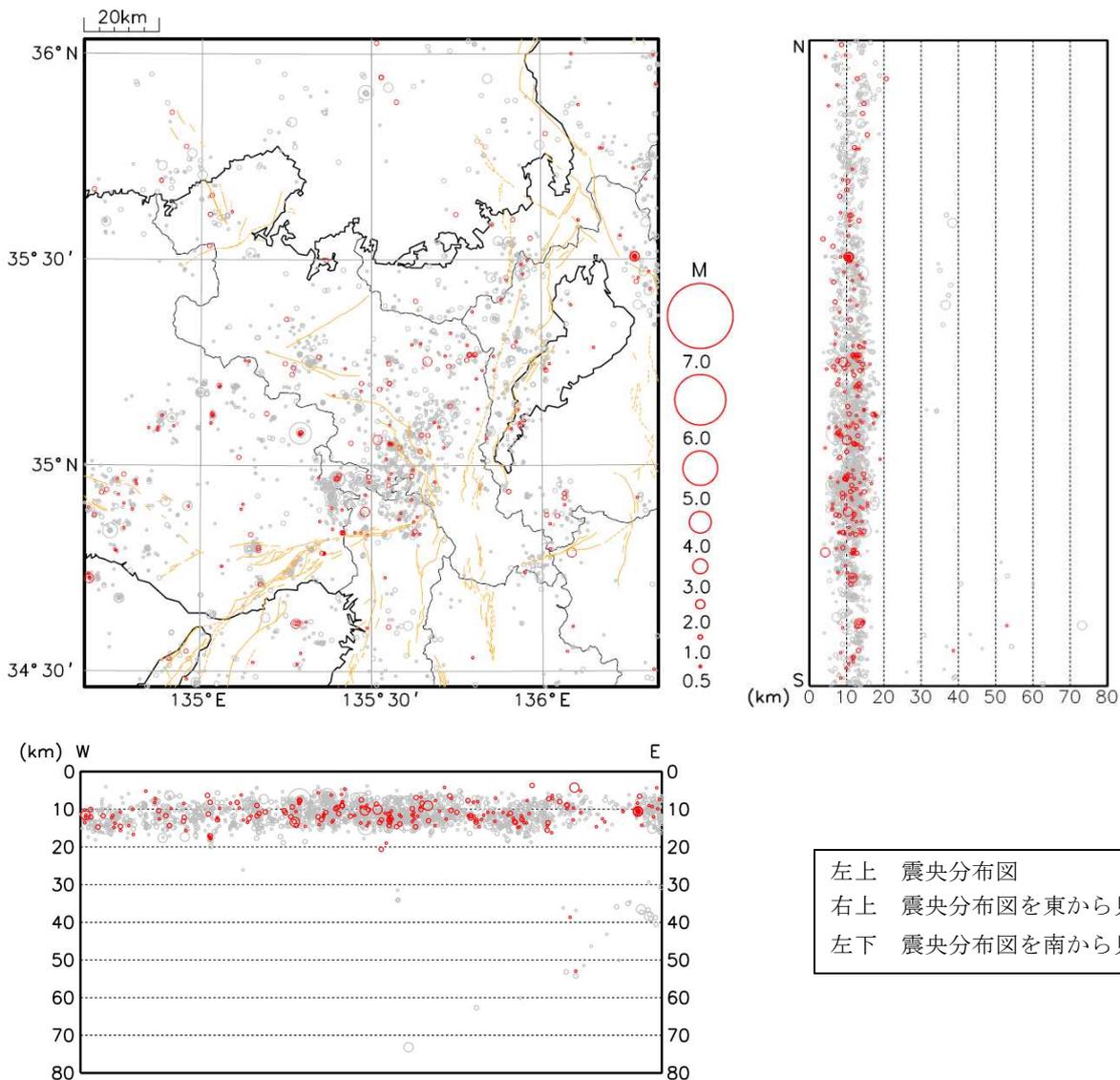
6日05時26分 石川県能登地方の地震（図の領域外：深さ12km、M5.4）により、京都府京都市伏見区、京丹後市、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、南丹市、久御山町、宇治田原町、南山城村で震度1を観測したほか、東北・東海・甲信越・北陸・近畿地方にかけて震度5強～1を観測しました。

9日17時59分 佐渡付近の地震（図の領域外：深さ27km、M6.1）により、京都府京丹後市、南丹市で震度1を観測したほか、東北・関東・東海・甲信越・北陸・近畿・中国地方にかけて震度5弱～1を観測しました。

23日08時45分 奈良県の地震（図の領域外：深さ64km、M4.0）により、京都府木津川市で震度2を観測したほか、東海・近畿地方で震度2～1を観測しました。

28日23時48分 奈良県の地震（図の領域外：深さ60km、M3.6）により、京都府木津川市、和束町で震度1を観測したほか、三重県、大阪府、奈良県、和歌山県で震度1を観測しました。

震央分布図、断面図（マグニチュード0.5以上、深さ0～80km）



左上 震央分布図
 右上 震央分布図を東から見た断面図
 左下 震央分布図を南から見た断面図

- ・ (2023年2月1日～2024年1月31日、深さ0～80km、 $M \geq 0.5$)
- ・ 2024年1月の地震を赤く表示（総数226）
- ・ 震源を表す「○」の記号は、マグニチュード（M）の大きさに対応したサイズで表記。
- ・ 震度1以上を観測した地震には、日時、マグニチュード（M）、最大震度を付記。
- ・ 橙色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

深さ数 km～約 20km に分布している地震は陸側のプレート内で発生した地震（地殻内地震）、深さ約 30km～約 60km に分布している地震は、沈み込むフィリピン海プレート内の地震です。

京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度一覧表（2024年1月）

番号	観測日時		震央地名	北緯 (度分)	東経 (度分)	深さ (km)	規模 (M)
	月日	時分					
①	1月1日	16:06	石川県能登地方	37° 30.6'	137° 14.7'	12	5.5
②	1月1日	16:10	石川県能登地方	37° 29.7'	137° 16.2'	16	7.6
②	1月1日	16:10	石川県能登地方	37° 30.4'	137° 13.8'	10	5.9
②	1月1日	16:10	能登半島沖	37° 31.0'	137° 14.4'	10	不明
③	1月1日	16:18	石川県能登地方	37° 11.9'	136° 49.1'	11	6.1
④	1月1日	16:56	石川県能登地方	37° 15.7'	136° 51.4'	14	5.8
⑤	1月1日	18:03	能登半島沖	37° 35.5'	137° 24.4'	14	5.5
⑥	1月2日	10:17	石川県能登地方	37° 13.3'	136° 43.3'	10	5.6
⑦	1月6日	05:26	石川県能登地方	37° 13.0'	136° 49.9'	12	5.4
⑧	1月9日	17:59	佐渡付近	37° 54.6'	137° 45.8'	27	6.1
⑨	1月23日	08:45	奈良県	34° 17.4'	135° 43.9'	64	4.0
⑩	1月28日	23:48	奈良県	34° 17.3'	135° 42.9'	60	3.6

※1月1日16時10分に発生した石川県能登地方及び能登半島沖の地震は、ほぼ同時刻、同じ場所で連続して発生したことにより、震度の分離ができません。このため、複数の震源を表記しています。

震源番号①～⑤

地域	震度観測点	所属	各地の震度					
			①	②	③	④	⑤	
北 部	福知山市内記	気	-	2	-	-	-	
	福知山市長田野町	防	-	2	-	-	-	
	福知山市三和町千束	自	-	2	-	-	-	
	福知山市夜久野町額田	自	-	2	-	-	-	
	福知山市大江町河守	自	-	3	-	-	-	
	舞鶴市下福井	気	-	3	-	-	-	
	舞鶴市浜	防	-	2	-	-	-	
	舞鶴市北吸	自	-	2	-	-	-	
	綾部市若竹町	自	-	2	-	-	-	
	宮津市柳縄手	自	-	3	1	-	-	
	伊根町亀島	防	-	3	-	-	-	
	伊根町日出	自	-	3	1	-	-	
	京丹後市弥栄町吉沢	気	-	2	-	-	-	
	京丹後市久美浜町広瀬	防	-	3	-	-	-	
	京丹後市峰山町	自	-	3	1	-	1	
	京丹後市大宮町	自	-	3	-	-	-	
	京丹後市丹後町	自	-	2	-	-	-	
	京丹後市久美浜市民局	自	-	3	-	-	-	
	京丹後市網野町	自	-	3	1	1	1	
	京丹後市弥栄町溝谷	自	-	3	1	1	1	
与謝野町加悦	自	-	3	-	-	-		
与謝野町岩滝	自	-	3	1	1	-		
与謝野町四辻	自	-	3	1	1	-		
南 部	京都北区大宮西脇台町	自	-	3	-	-	-	
	京都上京区藪ノ内町	自	-	3	-	-	-	
	京都左京区広河原能見町	防	-	2	-	-	-	
	京都左京区田中	自	-	3	-	-	-	
	京都中京区西ノ京	気	-	3	-	-	-	
	京都中京区河原町御池	自	-	3	-	-	-	
	京都東山区清水	自	-	3	-	-	-	
	京都下京区河原町堀小路	自	-	3	-	-	-	
	京都南区西九条	自	1	3	-	1	-	
	京都右京区京北周山町	自	-	3	-	-	-	
	京都右京区太秦	自	-	3	1	1	-	
	南 部	京都伏見区竹田	自	-	3	1	1	-
		京都伏見区醍醐	自	-	3	1	-	-
		京都山科区安朱川向町	防	-	2	-	-	-
		京都山科区西野	自	-	3	-	-	-
京都西京区榎原		自	-	3	1	1	-	
京都西京区大枝		自	-	3	1	-	-	
宇治市宇治琵琶		気	-	3	1	-	-	
宇治市折居台		防	-	3	-	-	-	
亀岡市安町		気	-	3	1	1	-	
亀岡市余部町		防	-	3	-	-	-	
城陽市寺田		自	-	3	1	1	-	
向日市寺戸町		自	-	3	-	1	-	
長岡京市開田		自	-	4	-	1	-	
八幡市八幡		自	-	3	1	1	-	
大山崎町円明寺		自	-	3	1	-	-	
久御山町田井	自	-	3	1	1	-		
京田辺市田辺	自	-	3	-	-	-		
井手町井手	自	-	2	-	-	-		
宇治田原町立川	自	-	3	1	1	-		
笠置町笠置	自	-	2	-	-	-		
和束町釜塚	自	-	2	1	-	-		
精華町南福八妻	自	-	3	-	-	-		
南山城村北大河原	自	-	3	1	1	-		
京丹波町坂原	気	-	2	-	-	-		
京丹波町橋爪	自	-	2	-	-	-		
京丹波町本庄	自	-	2	-	-	-		
京丹波町蒲生	自	-	2	-	-	-		
南丹市美山町島	自	-	2	-	-	-		
南丹市日吉町保野田	自	-	2	-	-	-		
南丹市八木町八木	自	-	3	1	1	-		
南丹市園部町小椋町	自	-	2	-	-	-		
木津川市加茂町里	自	-	3	-	-	-		
木津川市木津	自	-	3	-	-	-		
木津川市山城町上狛	自	-	3	-	-	-		

注1：所属のうち、「気」は「気象庁」、「防」は「防災科学技術研究所」、「自」は「自治体」を示しています。

注2：表○数字は、1月に京都府内で震度1以上の揺れを観測した地震番号を表しています。

震源番号⑥～⑩

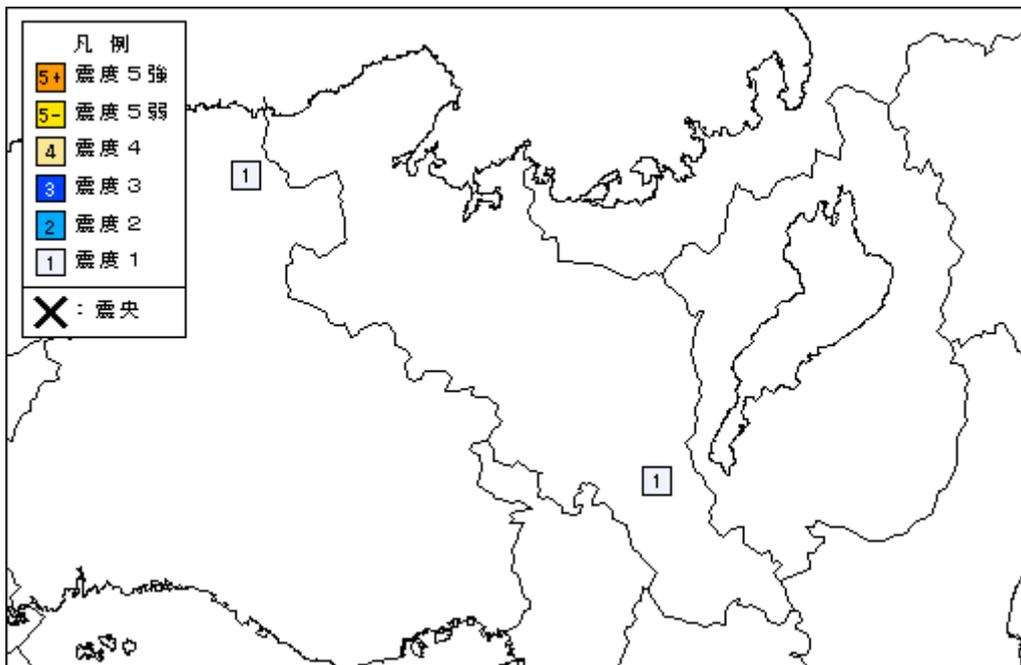
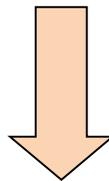
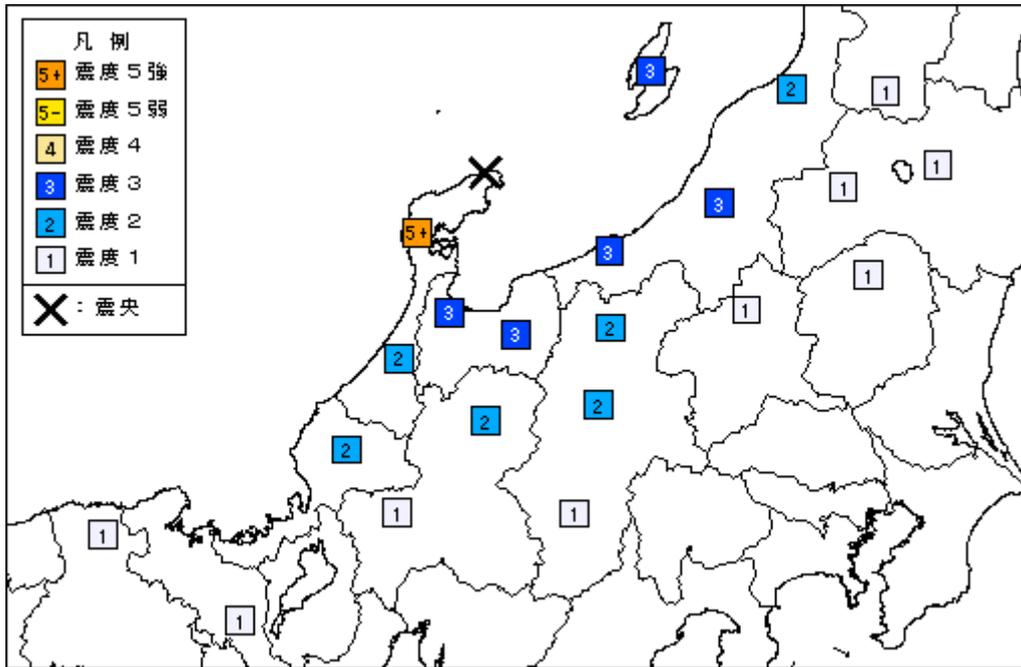
地域	震度観測点	所属	各地の震度				
			⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
北 部	福知山市内記	気	-	-	-	-	-
	福知山市長田野町	防	-	-	-	-	-
	福知山市三和町千束	自	-	-	-	-	-
	福知山市夜久野町額田	自	-	-	-	-	-
	福知山市大江町河守	自	-	-	-	-	-
	舞鶴市下福井	気	-	-	-	-	-
	舞鶴市浜	防	-	-	-	-	-
	舞鶴市北吸	自	-	-	-	-	-
	綾部市若竹町	自	-	-	-	-	-
	宮津市柳縄手	自	-	-	-	-	-
	伊根町亀島	防	-	-	-	-	-
	伊根町日出	自	-	-	-	-	-
	京丹後市弥栄町吉沢	気	-	-	-	-	-
	京丹後市久美浜町広瀬	防	-	-	-	-	-
	京丹後市峰山町	自	-	-	-	-	-
	京丹後市大宮町	自	-	-	-	-	-
	京丹後市丹後町	自	-	-	-	-	-
	京丹後市久美浜市民局	自	-	-	-	-	-
	京丹後市網野町	自	-	1	1	-	-
	京丹後市弥栄町溝谷	自	-	1	-	-	-
与謝野町加悦	自	-	-	-	-	-	
与謝野町岩滝	自	-	-	-	-	-	
与謝野町四辻	自	-	-	-	-	-	
南 部	京都北区大宮西脇台町	自	-	-	-	-	-
	京都上京区藪ノ内町	自	-	-	-	-	-
	京都左京区広河原能見町	防	-	-	-	-	-
	京都左京区田中	自	-	-	-	-	-
	京都中京区西ノ京	気	-	-	-	1	-
	京都中京区河原町御池	自	-	-	-	-	-
	京都東山区清水	自	-	-	-	-	-
	京都下京区河原町堀小路	自	-	-	-	-	-
	京都南区西九条	自	-	-	-	-	-
	京都右京区京北周山町	自	-	-	-	-	-
京都右京区太秦	自	-	-	-	-	-	

地域	震度観測点	所属	各地の震度				
			⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
南 部	京都伏見区竹田	自	-	-	-	-	-
	京都伏見区醍醐	自	-	1	-	1	-
	京都山科区安朱川向町	防	-	-	-	-	-
	京都山科区西野	自	-	-	-	-	-
	京都西京区榎原	自	-	-	-	-	-
	京都西京区大枝	自	-	-	-	1	-
	宇治市宇治琵琶	気	-	-	-	-	-
	宇治市折居台	防	-	1	-	-	-
	亀岡市安町	気	1	-	-	-	-
	亀岡市余部町	防	-	-	-	-	-
	城陽市寺田	自	-	1	-	1	-
	向日市寺戸町	自	-	-	-	-	-
	長岡京市開田	自	-	-	-	-	-
	八幡市八幡	自	-	1	-	-	-
	大山崎町円明寺	自	-	-	-	-	-
	久御山町田井	自	-	1	-	-	-
	京田辺市田辺	自	-	1	-	1	-
	井手町井手	自	-	-	-	-	-
	宇治市原町立川	自	-	1	-	1	-
	笠置町笠置	自	-	-	-	1	-
和束町釜塚	自	-	-	-	1	1	
精華町南稻八妻	自	-	-	-	1	-	
南山城村北大河原	自	-	1	-	1	-	
京丹波町坂原	気	-	-	-	-	-	
京丹波町橋爪	自	-	-	-	-	-	
京丹波町本庄	自	-	-	-	-	-	
京丹波町蒲生	自	-	-	-	-	-	
南丹市美山町島	自	-	-	-	-	-	
南丹市日吉町保野田	自	-	-	-	-	-	
南丹市八木町八木	自	1	1	1	-	-	
南丹市園部町小椋町	自	-	-	-	-	-	
木津川市加茂町里	自	-	-	-	2	1	
木津川市木津	自	-	-	-	-	-	
木津川市山城町上狛	自	-	-	-	-	-	

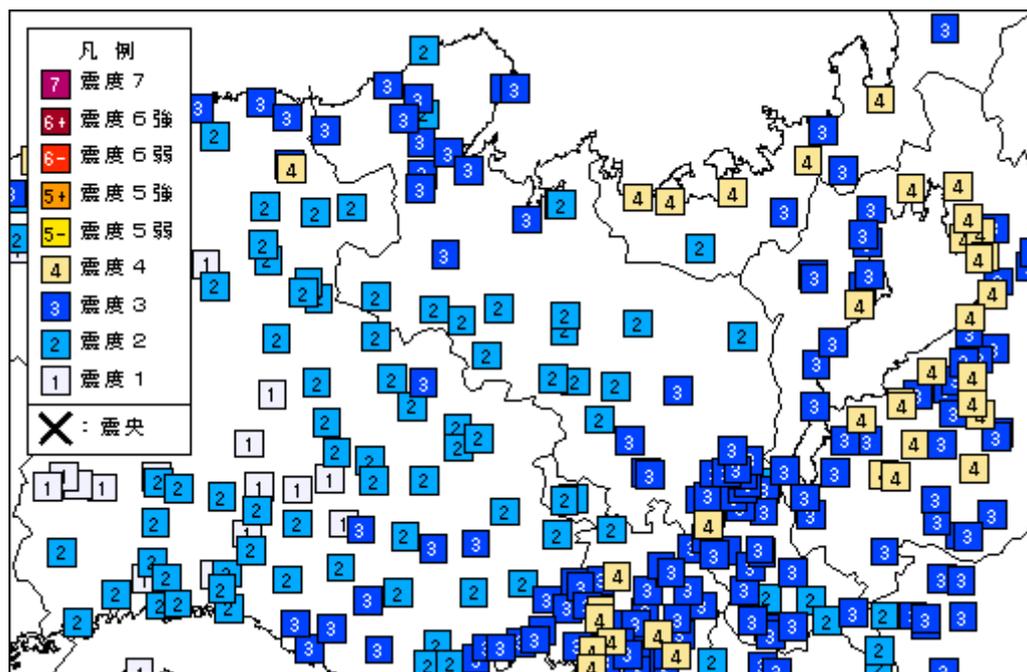
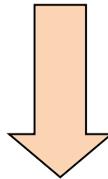
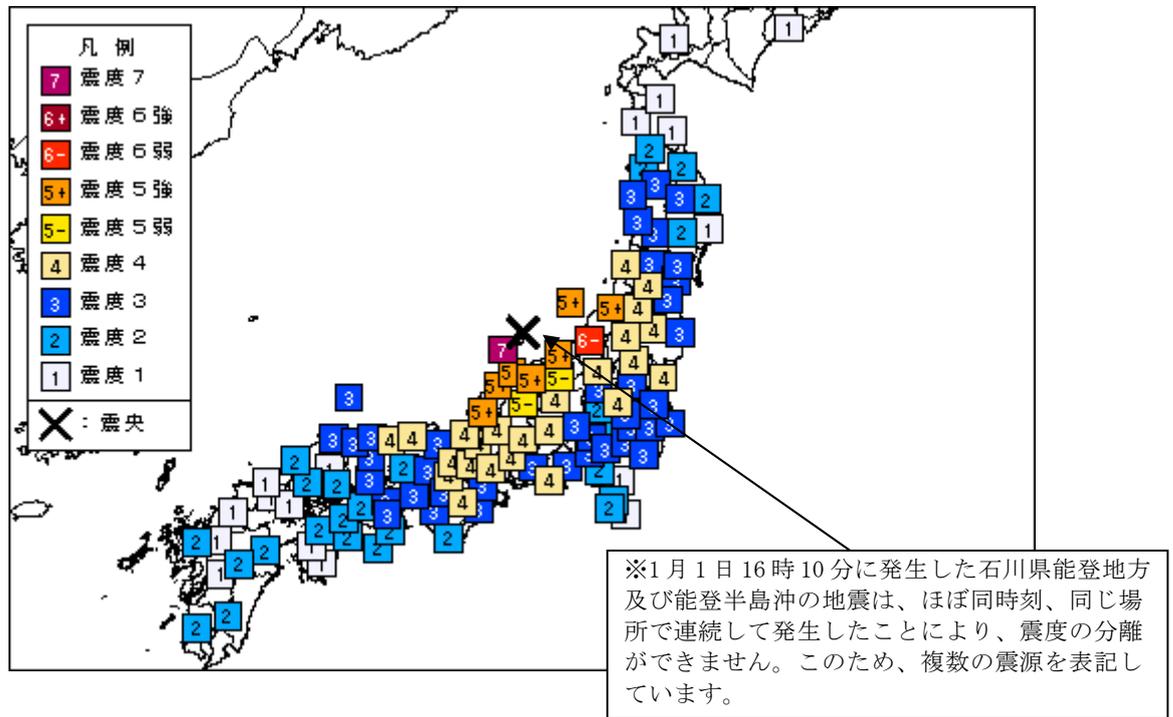
注1：所属のうち、「気」は「気象庁」、「防」は「防災科学技術研究所」、「自」は「自治体」を示しています。

注2：表○数字は、1月に京都府内で震度1以上の揺れを観測した地震番号を表しています。

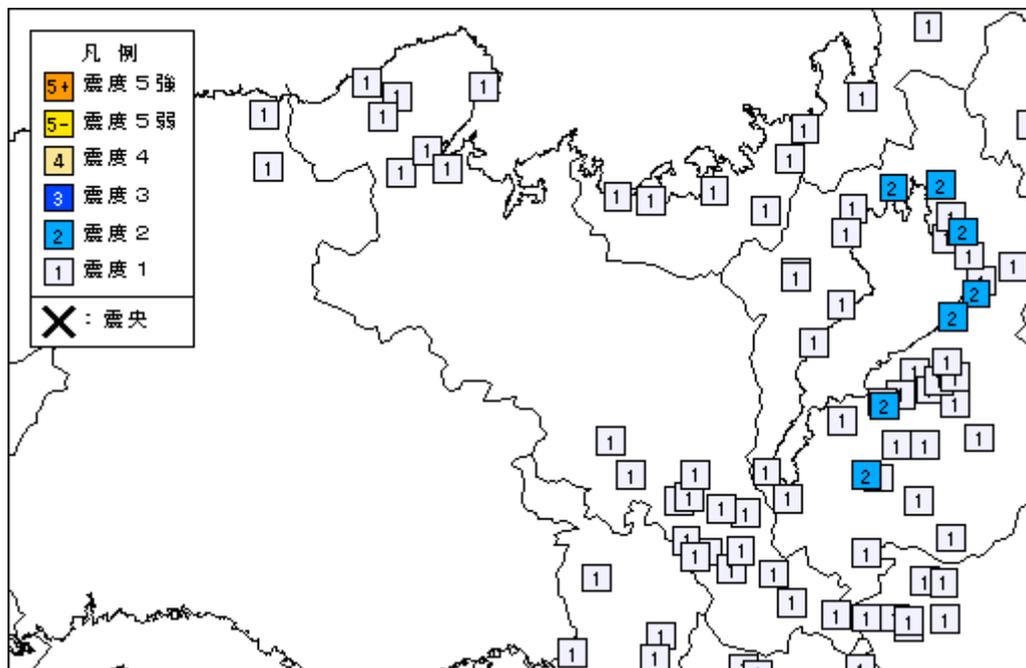
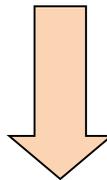
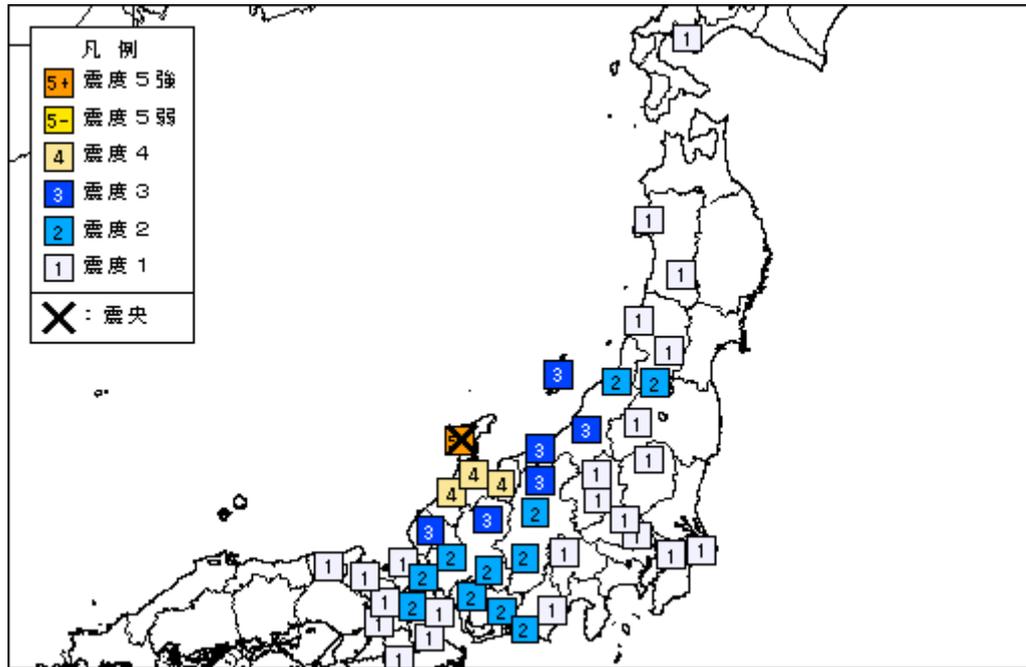
① 1月1日 16時06分 石川県能登地方の地震 (M5.5、深さ12km) の震度分布図 (上図：地域別、下図：観測点別)



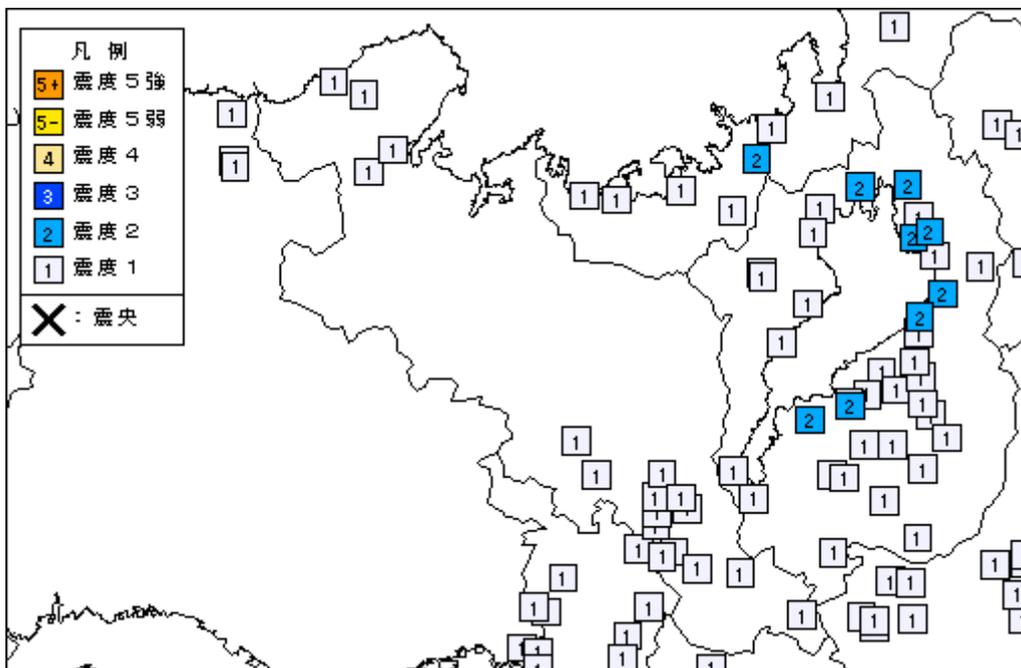
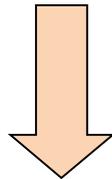
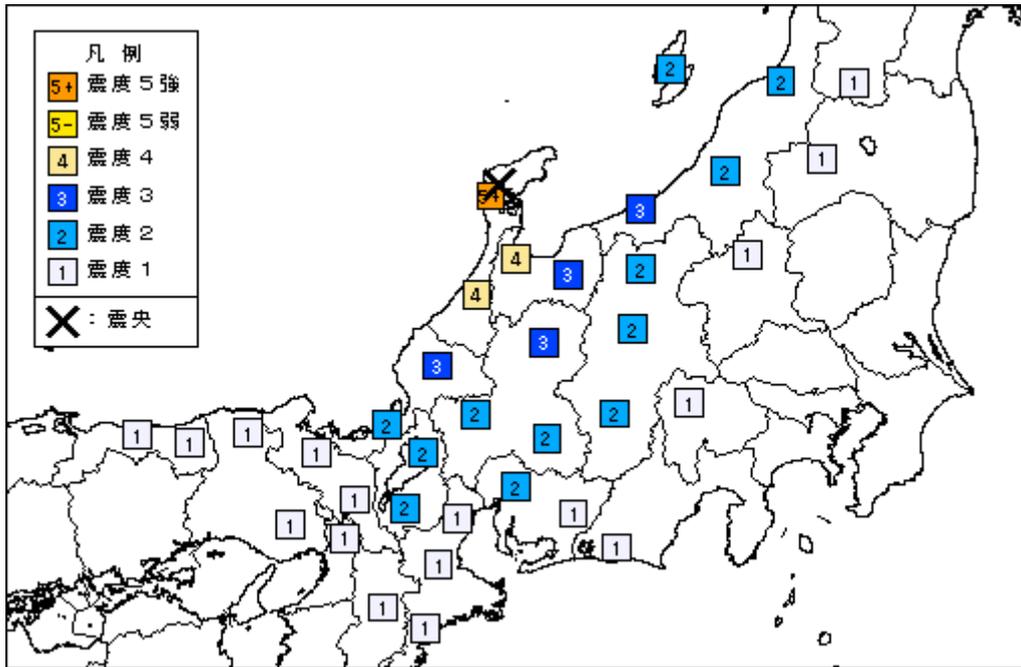
② 1月1日 16時10分 石川県能登地方の地震 (M7.6、深さ16km)、石川県能登地方の地震 (M5.9、深さ10km)、能登半島沖地震の地震 (M不明、深さ10km) の震度分布図 (上図：地域別、下図：観測点別)



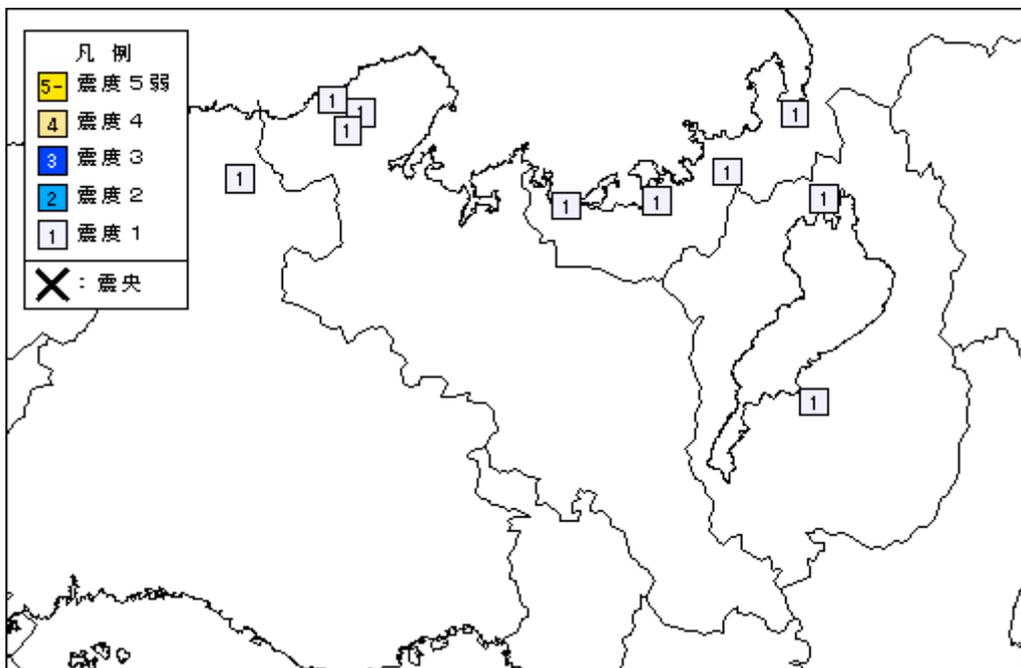
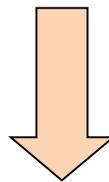
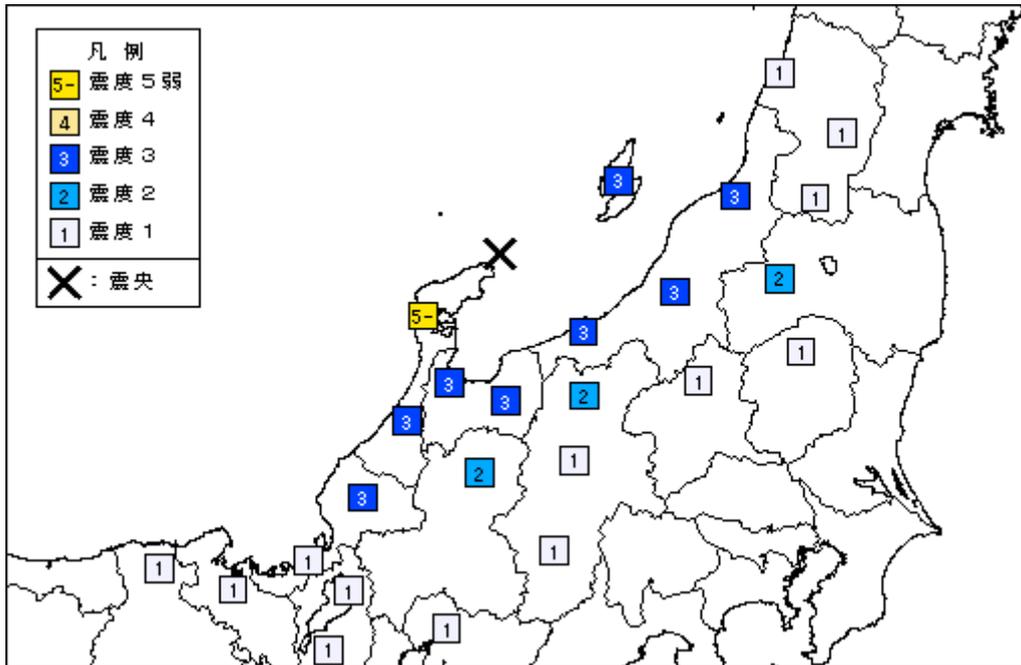
③ 1月1日 16時18分 石川県能登地方の地震 (M6.1、深さ11km) の震度分布図 (上図：地域別、下図：観測点別)



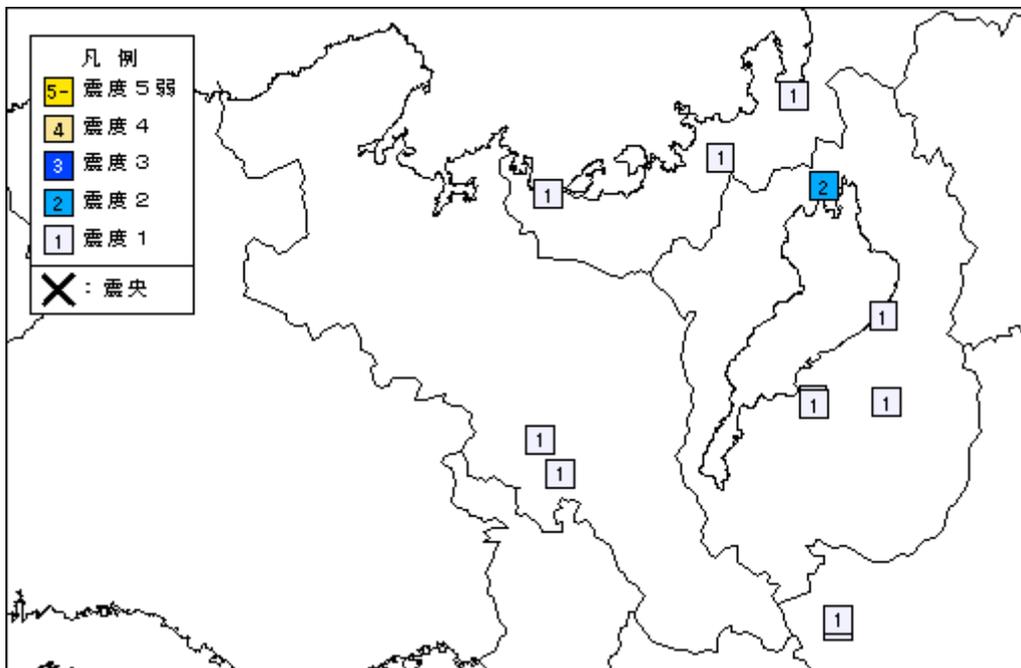
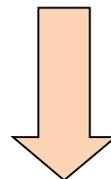
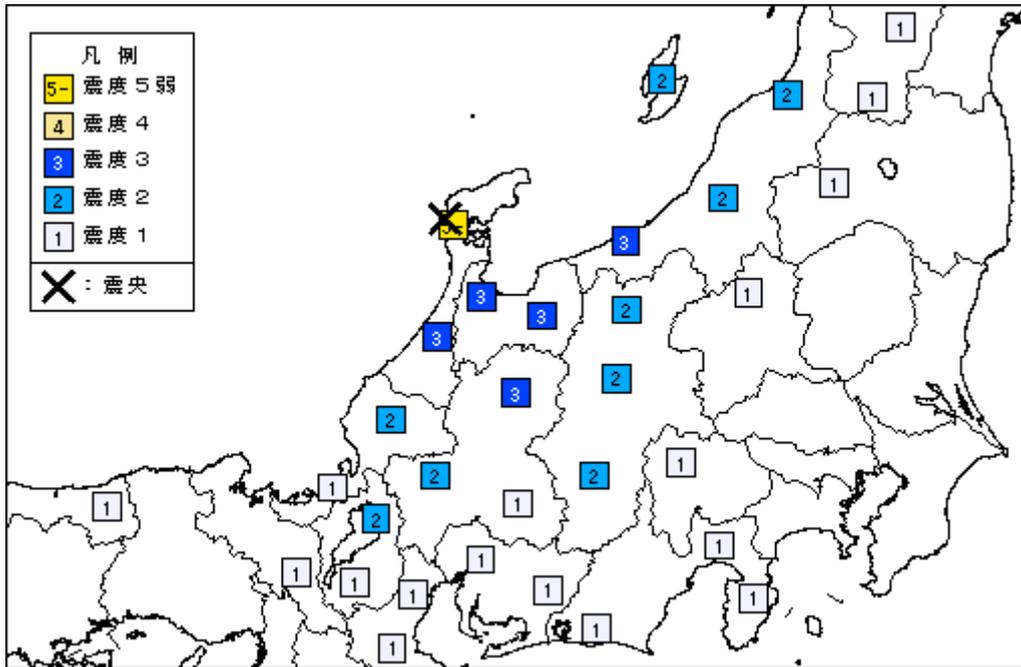
④ 1月1日 16時56分 石川県能登地方の地震 (M5.8、深さ14km) の震度分布図 (上図：地域別、下図：観測点別)



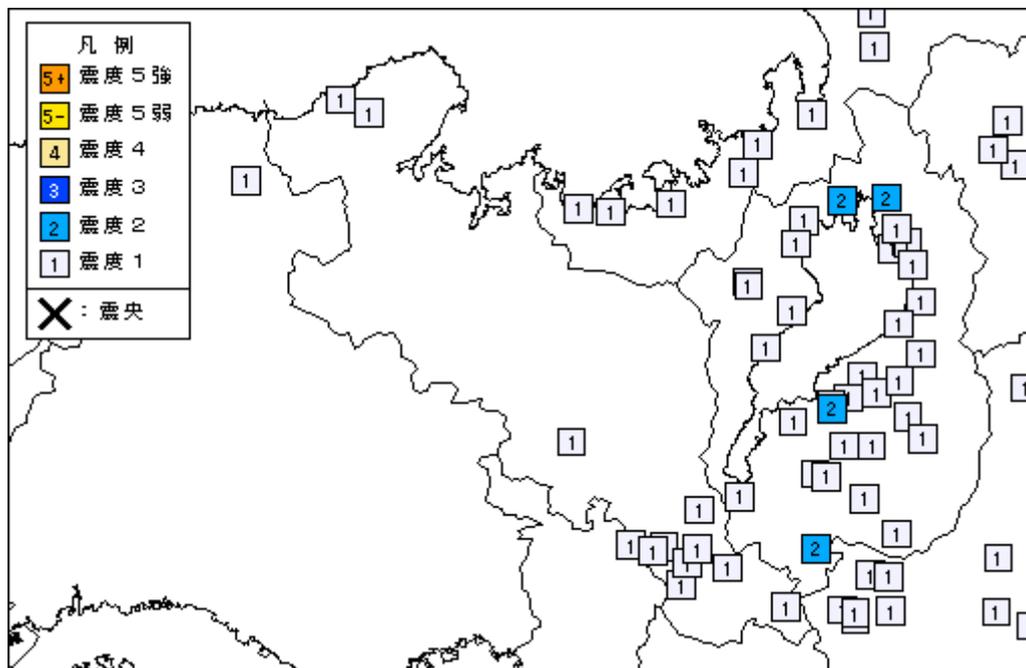
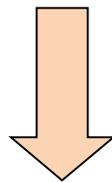
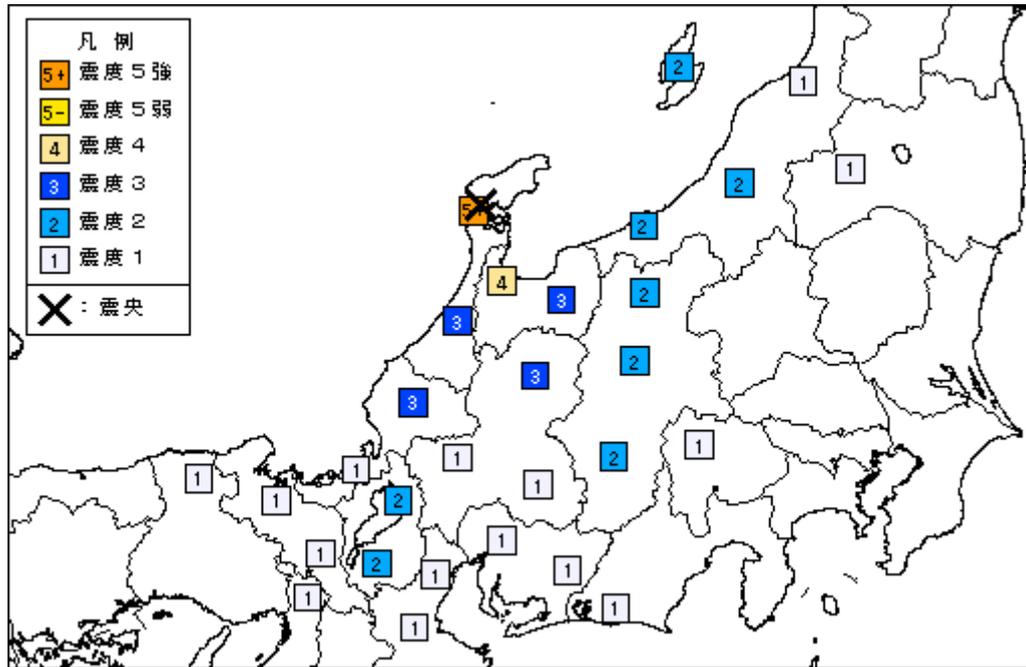
⑤ 1月1日 18時03分 能登半島沖の地震 (M5.5、深さ14km) の震度分布図 (上図：地域別、下図：観測点別)



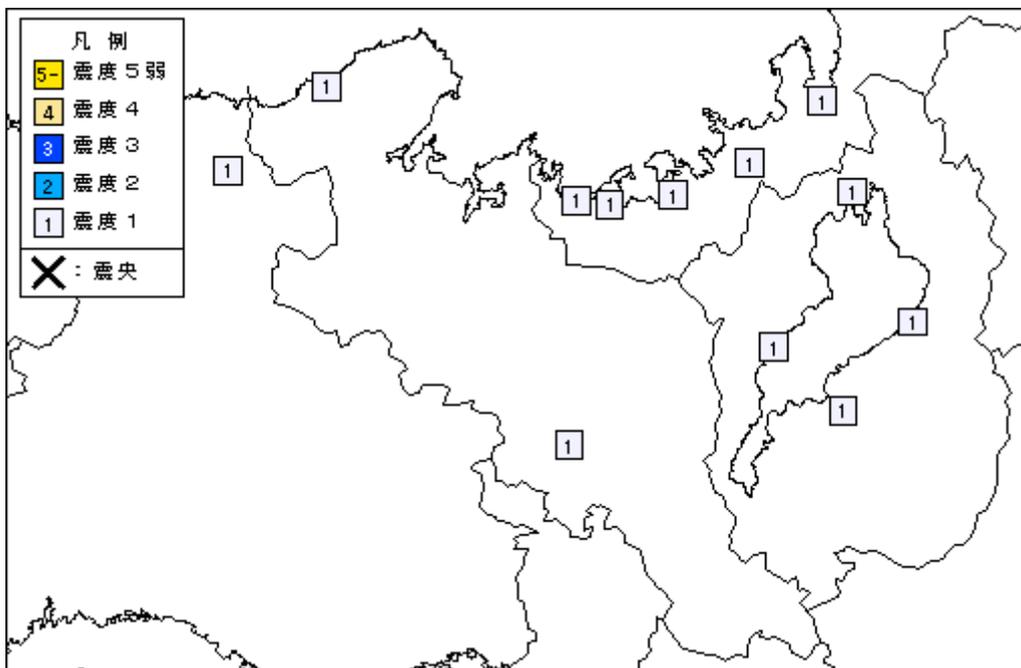
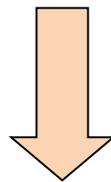
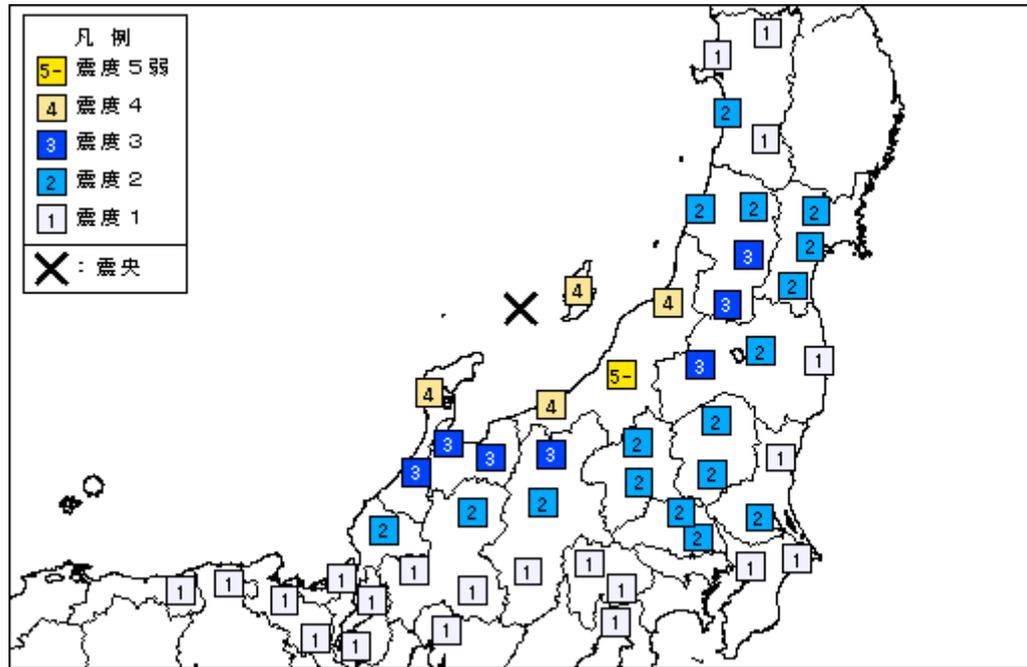
⑥ 1月2日 10時17分 石川県能登地方の地震 (M5.6、深さ10km) の震度分布図 (上図：地域別、下図：観測点別)



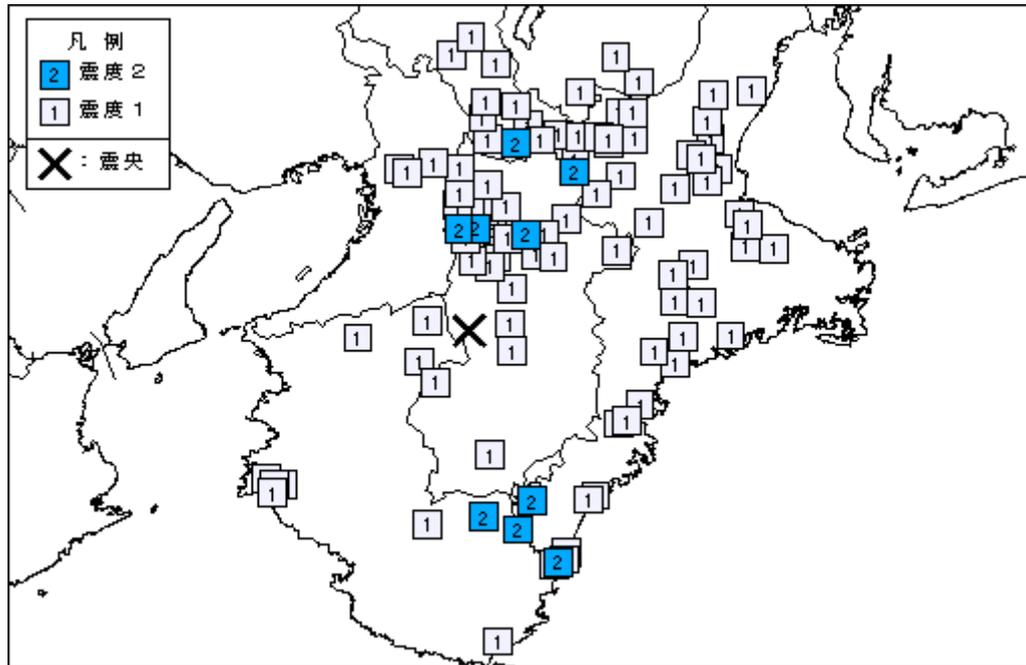
⑦ 1月6日 05時26分 石川県能登地方の地震 (M5.4、深さ12km) の震度分布図 (上図：地域別、下図：観測点別)



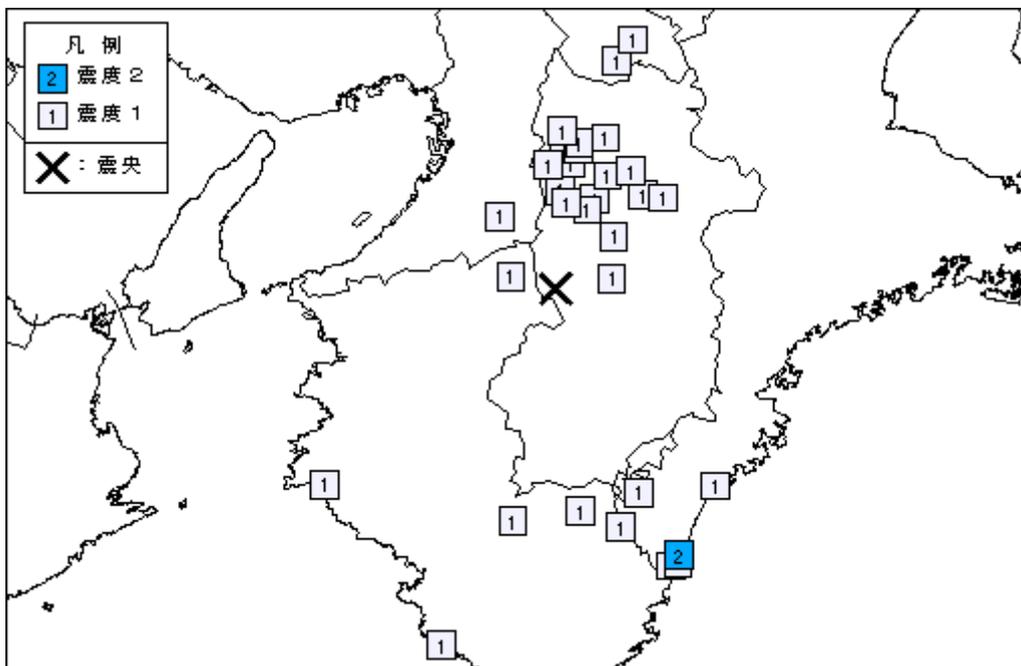
⑧ 1月9日 17時59分 佐渡付近の地震 (M6.1、深さ27km) の震度分布図
(上図：地域別、下図：観測点別)



⑨ 1月23日 08時45分 奈良県の地震 (M4.0、深さ64km) の震度分布図 (観測点別)



⑩ 1月28日 23時48分 奈良県の地震 (M3.6、深さ60km) の震度分布図 (観測点別)



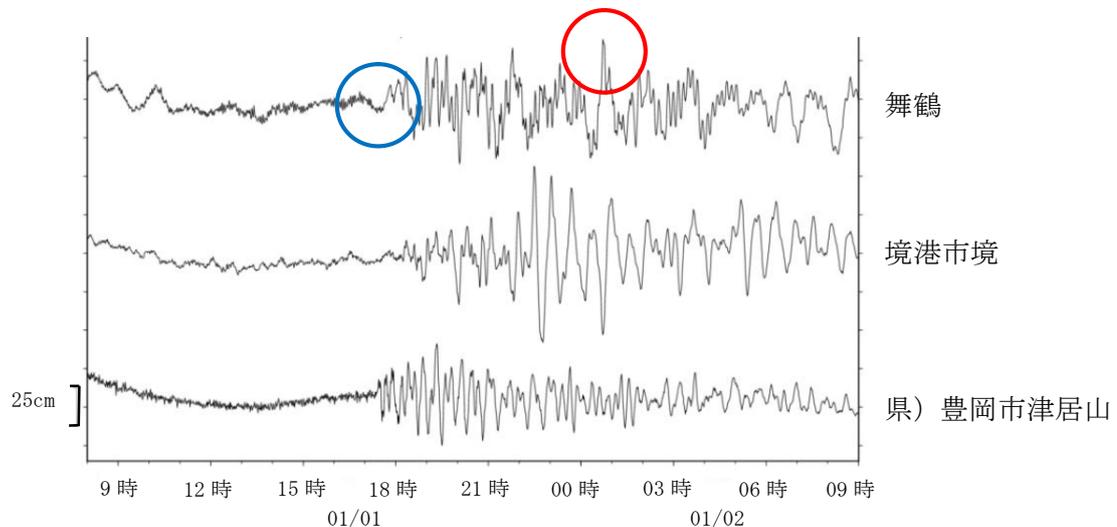
【地震一口メモ】

令和6年能登半島地震による京都府沿岸の津波観測について

2024（令和6）年1月1日16時10分に発生した石川県能登地方の地震（命名：令和6年能登半島地震）により、石川県で最大震度7、京都府長岡京市でも震度4を観測しました。地震によって津波が発生し、大津波警報が発表された石川県沿岸では1.2m以上*の津波を、津波注意報が発表された京都府沿岸でも最大0.4mの津波を観測しました（観測値は2024年1月末時点で速報値）。京都府沿岸で津波注意報が発表されたのは、2011（平成23）年3月の東北地方太平洋沖地震以来であり、日本海側を震源とする地震に限定すると、1993（平成5）年7月の北海道南西沖地震以来で実に30年ぶりです。しかし、昨年（2023年）の京都府の地震活動資料（9月号）一口メモで取り上げましたが、過去にはたびたび日本海で発生する地震によって津波が発生し、京都府沿岸にも津波が襲来、被害も発生しています。

今回の能登半島地震による京都府沿岸での津波の観測結果をみると、第1波は識別不能ですが、最大波0.4mを観測したのが2日00時43分と地震発生後から約8時間半後になっています。このように地震発生から最大波の観測まで長時間になったのは、日本海が四方を陸で囲まれた形になっていることが影響していると考えられます。つまり、津波が大陸などで跳ね返って襲来し続けるなど減衰しにくい状況下で、それらの反射してきた波が複雑に重なりあった結果の可能性があります。気象庁では、津波の状況を監視した結果、もう基準を上回る津波は観測されないと判断し、地震発生から約18時間後となる2日10時に津波注意報を解除しました。なお、これらの情報は、気象庁ホームページ「地震の活動状況」に掲載されている津波の観測値コンテンツからご覧いただけます。

*「1.2m以上」の表現となっているのは、地震の影響により、津波観測地点が障害となり、正確に観測できない状況となったため



津波波形図（気象庁「令和6年能登半島地震について」の報道発表資料第5報を一部加工）
青丸は舞鶴で第一波が到達したと思われるおおよその位置（識別不明）、赤丸は最大波の位置（0.4m）

気象庁ホームページ「地震の活動状況」

<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/index.html>

京都地方気象台ホームページ「定期刊行物」

https://www.data.jma.go.jp/kyoto/2_data/publications/index.html

気象庁ホームページ「令和6年度報道発表資料」

<https://www.jma.go.jp/jma/press/index.html?t=1&y=06>